

キーウ・クラシック・バレエ

夢の3大バレエ

名場面集

2017年に日本全国120公演以上に渡るツアーを敢行してから毎年、その親しみやすいパフォーマンスで好評を得てきたキーウ・クラシック・バレエ。パリ、ロンドン、ローマをはじめ、世界各国を魅了したウクライナのバレエ公演が、2024年も日本にやってきます。

【夢の3大バレエ】は、来日当初から変わらず人気を誇る作品。「くるみ割り人形」の華々しく優雅な“花のワルツ”から続く大団円に、コールドが壮観な「白鳥の湖」の1幕2場。そしてハイライト仕立ての「眠れる森の美女」では“青い鳥”や“長靴を履いた猫”など、おとぎ話の名雄たちが登場。3大クラシック・バレエといわれる3作品の名場面すべてを一度で楽しめる、豪華なプログラムです。バレエの世界がもっと好きになる、心躍る時間をお届けいたします。



くるみ割り人形

クリスマスイヴの夜、くるみ割り人形をプレゼントされた少女クララ。夢の中でおもちゃの兵隊たちと一緒に勇敢に戦い、王子となったくるみ割り人形とおとぎの国へ旅をする。そして、お菓子のお城で妖精たちに歓迎されながら、楽しいひとときを過ごす。



白鳥の湖

悪魔ロットバルトの呪いで白鳥の姿に変えられたオデットは、月明りの下でのみ人間の姿に戻ることが出来る。オデットを解放できるのは、まだ愛を誓った事のない青年の真実の愛。ある夜、湖のほとりにやってきたジークフリート王子は優く美しいオデットに心を奪われ、愛を誓う…



眠れる森の美女

16歳の誕生日、悪の精カラポスに呪いをかけられ眠りについたオーロラ姫。しかしリラの精が、100年後には醒ましい王子が姫を目覚めさせるという呪いに変える。100年の時が経ち、悪は減じる。青い鳥や長靴をはいた猫など、童話の主人公たちが続々と登場する結婚式で、姫と王子は幸せにつつまれる。

内容

クラシック・バレエの3大傑作「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」から、誰でも一度は目・耳にしたことのある名場面をいっとこ取りで上演。華やかで、まさにバレエ芸術をシンプルに楽しむことのできるプログラムです。

演目

くるみ割り人形からは、ゆったり可憐な“花のワルツ”に“バド・ドゥ”そして、“フィナーレ。”白鳥の湖からは、オデットとジークフリートが出会う“1幕2場。”眠れる森の美女は物語をハイライトでお届けします！

みどころ

3つのバレエ作品のお姫様役に、それぞれキーウ・クラシック・バレエが誇る3人のプリンシパルが登場。バレエ団のこれからを支える、若く美しいダンサーたち一人ひとりの、踊りをお楽しみください。

キーウ・クラシック・バレエ

Kyiv Classic Ballet

1982年設立のキーウ市立アカデミー・オペラ・バレエ青少年劇場を母体とするバレエ団。元は劇場の海外公演時のバレエ団として組織されていたが、評判を呼び団体として独立。劇場の総裁・副総裁を務めたオクサーナ・ソロヴィオワが団長として率い、ウクライナ共和国人民芸術家であり、ウクライナ国立歌劇場バレエにおいてプリンシパルとして長年活躍したテチャナ・ヴォロヴィークが芸術監督を務めている。劇場の理念に則り、上演作品はどれも幅広い年齢層の観客が楽しめる構成を基本とし、特にバレエを初めて経験する子どもたちにも楽しめるよう工夫を凝らした公演を提供している。

また国内外の様々な劇場からゲスト・ダンサーを迎え、所属団体の垣根を越えて素晴らしいアーティストが集っている。これまでに、ドイツ、イタリア、スペイン、フランス、ポルトガル、イギリス、スイス、スロベニア、ユーゴスラビア、オランダ、日本、韓国、カナダ、南アメリカなどで公演を行っており、世界中にバレエ芸術の素晴らしさを伝え続けている。

